

まちづくり瓦版

～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.71 令和2年11月16日発行

○地域・観光交流センター「風流のはじめ館」(須賀川市)

～須賀川南部地区(第2期)都市再生整備計画事業～

○矢吹町複合施設「KOKOTTO」(矢吹町)

～矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業～

が完成しました！！

須賀川市、矢吹町が都市再生整備計画事業で整備していた施設が完成しました。今回の瓦版では、それぞれの施設と事業について紹介します。

風 流 の は じ め 館 須 賀 川 市



須賀川南部地区では、「風流」をテーマとしたまちづくりを実施してきました。地区内の重要な活動拠点であった「芭蕉記念館」が東日本大震災により被災し、再建が求められておりましたが、この度、松尾芭蕉が8日間滞在した俳友・相楽等躬(さがらとうきゅう)ゆかりの地に、文化の伝承・交流・体験等をコンセプトとした地域・観光交流センターがオープンしました。

◀風流のはじめ館は10月9日にオープンし、当日は開館記念式典が行われました。



芭蕉・等躬の庵



郷学の間

◀施設は主に、芭蕉・等躬の庵（写真左）と郷学の間（写真右）に分かれています。

郷学の間は、多目的室となっており、文化を学ぶスペースとして、講演やワークショップなどが開催されます。

芭蕉・等躬の庵には文化伝承の間、オープンギャラリー、和室があります。



◀文化伝承の間

松尾芭蕉ゆかりの資料や、相楽等躬や須賀川俳壇を受け継いだ俳人たちに関する資料を歳時記に合わせて紹介しています。



▶オープンギャラリー▶

各種文化団体や学生、子供たちの作品を紹介し、新しい知識や価値に出会い、学ぶためのホワイエ的な空間です。和文化の関連書も揃えてあります。



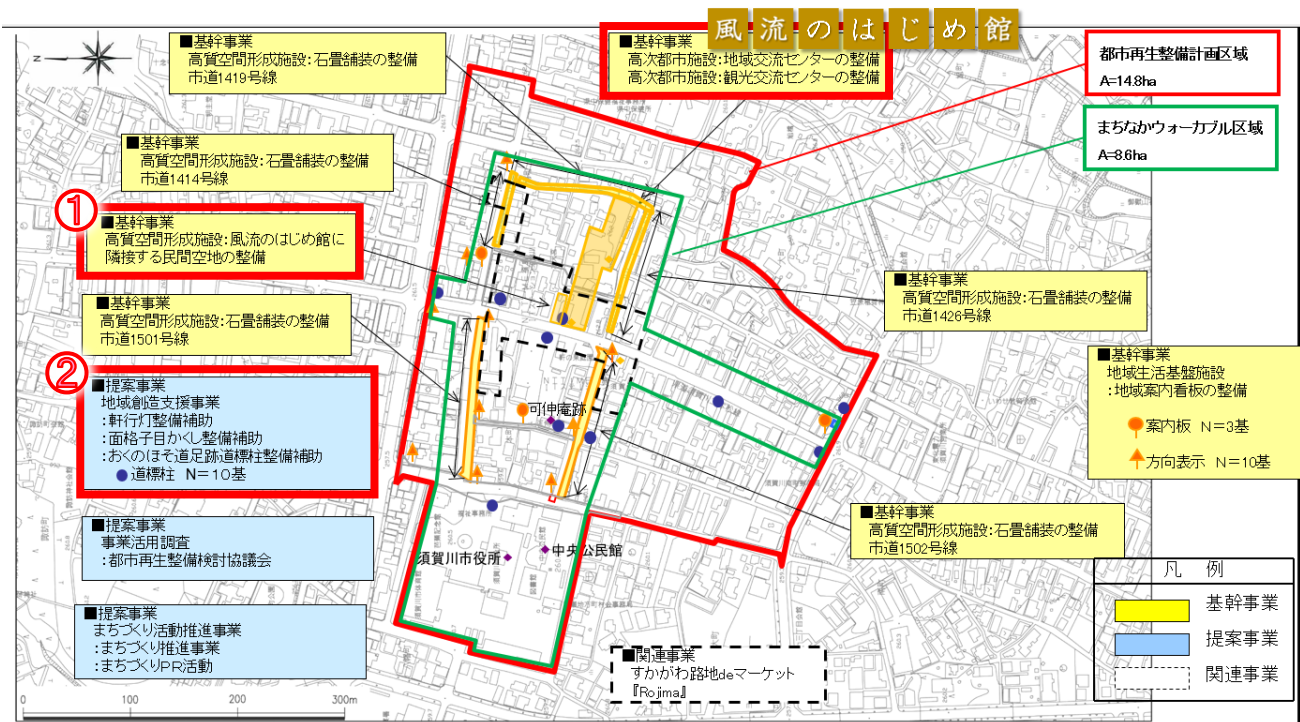
◀和室

落ち着いた雰囲気、さまざまな文化活動に利用できます。和室は、白牡丹の間、花栗の間、花かつみの間の3部屋があります。

須賀川南部地区（第2期）都市再生整備計画事業

歴史や文化の伝承を通して地元住民が交流する地域・観光交流センターと、景観に配慮した高質空間の整備等により回遊性を向上させ、資源の再生や活用・風流のまちづくりを推進していくことを目的に平成30年度～令和2年度（3箇年）で行っております。

また、令和2年度からまちなかウォークラブル推進事業も活用し、居心地が良く、歩きたくなるまちなかづくりに取り組んでおります。



その他の主な事業

①高質空間形成施設（まちなかウォークブル推進事業）

風流のはじめ館に隣接する民間空地を都市再生推進法人が広場として整備を行います。

当広場は、日常は一般の歩行者通路として利用されるほか、イベントや人の集いの場としての賑わいの創出を図ります。

また、井戸を備えており、災害時にも活用されます。



②地域創造支援事業 面格子目かくし整備補助

地元団体が地域の景観の点検・計画策定を行い、市の伝統的な面格子を目かくしとして設置し、歴史的景観の創出を図っています。



K O K O T T O 矢吹町



矢吹町は立地適正化計画に基づき、もともと中心市街地から離れた所に立地し、老朽化が進んでいた図書館や中央公民館を集約させるなど、コンパクトなまちづくりを進めていました。

10月14日に、子育て世代活動支援機能・公民館機能・観光交流機能・図書館機能の4つの機能を複合した施設「KOKOTTO(ココット)」が供用開始しました。

矢吹町中央公民館・観光交流施設

中央公民館は町の生涯学習の拠点として、町民の学習活動を応援し、様々な交流やイベントを行うことができる空間があり、多彩な団体活動にも対応できる場となっています。また、観光資源の大屋台の収蔵・展示をはじめ、文化的資料等の展示・紹介コーナーが充実し、人と人との交流や情報発信の場となります。





◀ 矢吹町図書館 ▶

町唯一の図書館として、町民の幅広いニーズに応えるため多種多様な蔵書が取りそろえられています。また、読み聞かせ会や図書館祭りなどのイベントを行い、コミュニティ活動・交流の場として、地域の様々な課題解決支援も行われます。

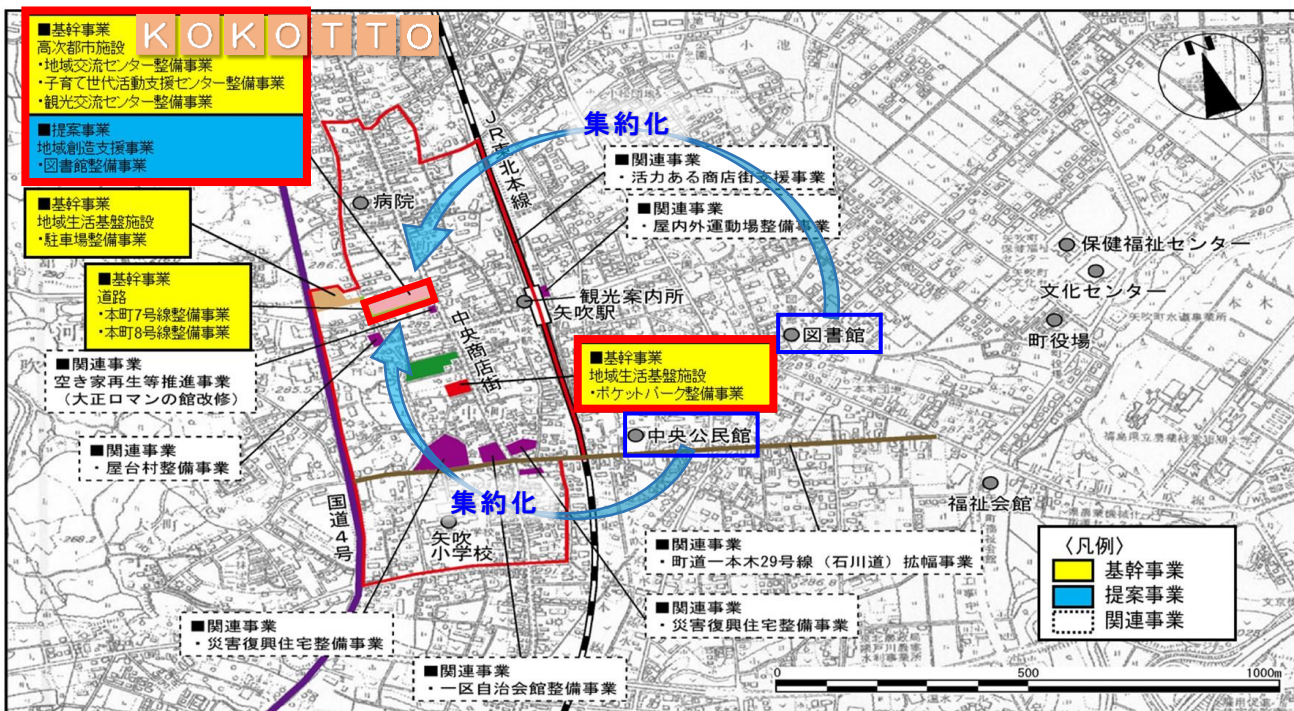
未来くるステーション（子育て世代活動支援センター）▶

広々としたプレイスペースとラウンジを中心に交流や相談ができる場所として利用できます。子育てに関する情報発信や、子育ての援助をして欲しい方と援助をしたい方をマッチングするファミリーサポートセンター事業、子育ての不安や悩みのある方の家庭を訪問し寄り添いながら支援するホームスタート事業なども行っています。授乳スペースやおむつ交換台、乳幼児用のトイレ、沐浴ができるシャワーなどの設備も備えています。



矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業

コンパクトなまちづくりを進め、中心市街地の活性化、地域住民のまちづくり意識の向上を促すなど、魅力と賑わいのある中心市街地としての再生を推進することを目的に平成27年度～平成31年度（5箇年）で実施しました。



その他の主な事業

地域生活基盤施設 ポケットパーク整備事業

商店街のほぼ中央に位置し、かつて町役場が立地していた場所にポケットパークを整備しました。商店街の買い物客や地域住民などの休憩・憩いの場として利用されています。また、軽トラ市、フリーマーケットや夏祭りなどのイベントにも活用され、賑わいの創出が図られています。





▲夏祭り



▲軽トラ市



▲イルミネーション



✎ 編集後記 ✎

都市再生整備計画事業で整備した2つの施設が完成しました。

現在、国では立地適正化計画による「コンパクトなまちづくり」や「居心地が良く歩きたくなるまちづくり」を推進しております。今回の施設はこれらに位置付けられて整備がされたもので、県内でも先進的な事例です。

県では、今後も都市再生整備計画事業等に関する市町村への支援を行って参ります。

土木部メールマガジン登録随時受付中!!!

土木部メールマガジンでは、土木部の取組みや情報を定期的に発信しています。最新号のメール配信を希望の方は、メルマガ登録をお願いします。

これまでに配信したメールマガジンについては、土木企画課のホームページ (<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/doboku-mm.html>) からご覧いただけます。

メールマガジン(無料)の配信をご希望される方は



【土木部メルマガ希望または、解除】
をお書きのうえ下記アドレスまで
メール送信して下さい。

doboku_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp

土木企画課(システム担当) 024-521-7886

【まちづくり瓦版 発行元】

福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511

FAX 024-521-7956

e-mail machizukuri@pref.fukushima.lg.jp

URL <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>